

奥村のり子の  
読者ニュース

2017年10月1日 第284号

奥村のり子生活相談所

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11

TEL & FAX 073-427-7121

Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



緊迫する北朝鮮問題を  
あおるアベ首相の退場を

さあ総選挙です。北朝鮮問題と戦争法の廃止も重要な争点の一つです。

ネットを検索していたら「本来は米朝の問題なのに、なぜ安倍首相がしゃしゃり出て危険をあおるのか」と題した「まるこ姫の独り言」さんのブログを見つけました。

先日国連の総会でトランプ米大統領は「北朝鮮は完全に壊滅するよりほかない」とどう喝。喜んだアベ氏は「必要なのは対話による問題解決は一切ならず、無に帰した」と喚いた。すると「太平洋上で水爆実験だ」と北朝鮮外相。米国は戦略爆撃機を北朝鮮沖合の国際空域を飛行させたりイージス艦の演習で牽制。日本は過去最高の軍事費で迎撃態勢。一歩間違えば軍事衝突の事態。7月に国連で決めた核兵器禁止条約に日本政府がサインすれば、北朝鮮に核放棄に向けた大儀になるのにそれもしない。だから先のブログさんは「どうも安倍首相は、北をわざわざ挑発して第三次世界大戦を誘発させたいのではないかと思えるほど、北をあおりたがる」と訴えます。日米軍事同盟一体化・戦争法制定や大軍拡路線を進むアベ政権はきわめて危険。北の金正恩氏とアベ氏も政治家の世襲3世代目、戦争好みなのでしようね。私たちはなんとしても選挙に勝ってアベ氏に退場してもらわないと日本の未来は暗闇です。ですから「対話と交渉による解決」と、戦争法の廃案を訴えています。(編集室)

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 9月29日 近畿いつせい宣伝 生活相談
- 30日 ウォーキングクラブ全国大会出発あいさつ 和駅前街頭宣伝
- 10月1日 地域訪問
- 2日 地域訪問、河西事務所無料生活相談
- 3日 全国一斉決起集会
- 4日 地域訪問、メガソーラー世話人事務局会議
- 5日 市駅前無料生活相談 環境を考える会

9月議会  
終わる



医療制度の改悪にも  
「従来通り」の答弁

9月21日  
一般質問する  
奥村です

9月定例会が終わりました。会期中、臨時国会の冒頭解散の動きが伝わってきました。「なぜ、いま、解散なのか」全くわかりません。  
みなさんはどのような感じになられていますか。私は「森友学園」「加計学園」の疑惑隠しを狙った解散のものでもないという思いを強くしています。「こんな解散の仕方は無責任!、膨大な選挙費用を使って、税金の最大のムダ使いだ!」と怒りの声が聞こえてきます。今議会の一般質問ではアベ政権のもとで社会保障予算の自然増分を削減するため医療制度が次々と改悪されている中で「だれもが安心して必要な医療が受けられるように」と

メガソーラー問題

9月議会でも建設に反対の立場で質問しましたが、住民の方の反対の声が広がっています。

「住民からの声がどのように届いているのか」の議会質問に市は「直川地区連合自治会と有功地区連合自治会及び有功池水利組合から、有功方面のメガソーラー建設に反対する要望書の提出を受けている。内容は森林を伐採することで水害や土砂災害の発生等が危惧されること、水源涵養機能が損なわれ、農業用利水への影響が危惧されるので開発を認めないようとの要望です。」と答えました。  
このような状況も反映し、ある議員の質問で市長は「私自身計画に対し疑問を感じる。和泉山脈の南斜面がソーラーパネルで埋め尽くされるのは望ましくないと思っている」と答弁しました。

党市議会議員  
南畑さち代



市長「望ましくない」、隣接自治会住民投票「反対」が圧倒

県に強く求めました。  
福祉保健部長は「持続可能な制度にしていくため」と国の説明のまま、従来通りの答弁を繰り返すだけです。  
当り前のことですが地方自治制度は、地方自治のための制度であって国の干渉や関与のためのものではないとも思います。これからも、県に対して「県民のいのちと暮らしを守る防波堤」という意識をしっかりと持って、さまざまな暮らしの願いに応えるよう求め続けて参ります。  
同時に国政を変える仕事に、みなさんといっしょにしっかりと、取り組んでいきます。季節の変わり目です。お体には十分気をつけながら共にがんばりましょう。  
(奥村のり子)

また、9月議会(9月26日現在)で議員発議として国に対し「再生可能エネルギー発電設備の設置等に関する法整備を求める意見書案」が議論されています。

計画地に最も隣接しているサンシャイン紀ノ川台自治会は、9月10日計画に反対か賛成かを問う住民投票を実施しました。反対250票、賛成30票、白票1の結果となり、圧倒的多数で反対の意思が表明されました。

引き続き「いずみ山系の巨大太陽光発電を考える会」として署名や月1回の街頭宣伝、などに取り組み予定と聞いています。「会」では左記のとおり第2回目の学習会を計画しています。多数のかたのご参加をお願いいたします。

学習会

◆とき  
10月7日(土)  
午後2時~4時

◆ところ  
北コミュニティーセンター  
◆講師 中屋志津男氏  
南紀熊野ジオパーク推進協議会  
学術専門員